

『女性満洲』

「全満唯一の女性文化雑誌」

全八巻・別冊
【復刻版】



その存在自体は広く知られていたが、国内図書館でも所蔵は少なく、年々関係者からの復刻の要望が高まっていた。本書では一九四二年の創刊号から、満洲発行の雑誌としてはきわめて残存率が低いとされる一九四五年七月の第四一号までを収録。植民地支配とジェンダーの複雑なありように接近する本誌三十三冊分、特に第四一号は、満洲の出版状況の最末期を語るものとしても第一級の歴史資料である。

監修 西原和海

『女性満洲』

「全満唯一の女性文化雑誌」

◆『女性満洲』は、在満文化人を主要執筆者にすえた満洲における女性総合雑誌で、租借地・関東州の大連で発行。女性スタッフだけによって編集された、ユニークな植民地雑誌である。

◆一九四二年一月、戦時期言論統制策の一環として『満洲婦人新聞』を核に数種のメディアを統廃合し、アジア・太平洋戦争開戦を背景に、在満日本女性に統後を担わせるためのプロパガンダ・メディア雑誌として創刊。「全満唯一の女性文化雑誌」をうたい文句に敗戦直前まで、雑誌の発行は確認されている。

◆誌面には、満洲における戦時女性政策の理念や実態、その推移が刻印。これまで死角になっていた満洲都市部の女性の姿を立体的に伝える、きわめて珍しい希少な文献である。

全八巻・別冊
【復刻版】



女性満洲 三月號 目次 満洲建國拾周年記念號

☆表紙	紙	金波銀波のなみこえて	(一)
☆寄稿	シンガポール入城式の日	(二)	
☆映	女性録 成進軍	(三)	
☆美	畫	の進軍	(四)
☆巻頭言	ほのぼのと嬉し心	(五)	
☆時局解説	大東亞の黎明	松平九州男 (一六)	
☆推薦新人隨筆	足	高田千代 (一七)	
☆歌の隨筆	新嘉坡陥ちたり	伊東千鶴子 (一八)	
☆働く女性の感想	職場と女性	吉川千代子 (一九)	
☆性女満洲	眼を將來に注ぎ思を昔に歸せ	星直利 (二〇)	
☆性女満洲	在満女性の道	竹内正一 (二一)	
☆性女満洲	大陸生活者の心構へを	大内隆雄 (二二)	
☆性女満洲	在満女性の先驅性	麻生鍊太郎 (二三)	

監修・解題者紹介
西原和海 (にしはら かずみ)
1942年、中国哈爾濱に生まれる。46年、引揚げ。文芸評論家。編著に『夢野久作全集』(筑摩書房、1991年)、『満洲国の文化—中国東北のひとつの時代』(せらび書房、2005年)など。

関係書籍紹介……
『満洲国出版目録』全八巻
編・解題—岡村 敬二
揃 価—160,000円
『新京図書館月報』全三巻
解 題—米井 勝一郎
揃 価—66,000円
『『満洲国語』—「満洲国」の言語編制』全六巻
編・解題—岡田 英樹・大久保 明男
揃 価—99,800円

金沢文圃閣
〒920-0867 金沢市長土塀2-16-30
Tel 076-261-8884 Fax 233-3111
□書店様へ…ありがとうございます
直接小閣までお申し込みください
図版はすべて本書より
価格は税別 049/11/4000

監修・解題—西原和海
推 薦—成田 龍一 (日本女子大学人間社会学部教授)
池川 玲子 (大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員)
造 本—B5判・上製糸かがり(別冊のみA5判並製)・総約2,500頁
揃 価—184,000円(配本毎分売可)
原 本 提 供—市川房枝記念会女性と政治センター・西原和海

【第一回配本】2018年12月 配本揃価44,000円 ISBN978-4-909680-08-2
一巻 (322頁) 1巻1~3号(満洲婦人新聞社→女性満洲社、1942年1~4月)
二巻 (310頁) 1巻5~8号(女性満洲社、1942年5~8月)
【第二回配本】2019年5月 配本揃価44,000円 ISBN978-4-909680-09-9
三巻 (314頁) 1巻9~12号(同、1942年9~12月)
四巻 (338頁) 2巻1~5号(同、1943年1~5月)
【第三回配本】2019年11月 配本揃価44,000円 ISBN978-4-909680-10-5
五巻 (314頁) 2巻6~9号(同、1943年6~9月)
六巻 (320頁) 2巻10号~3巻4号(同、1943年10月~44年4月)
【第四回配本】2020年5月 配本揃価52,000円 ISBN978-4-909680-11-2
七巻 (276頁) 3巻5~8号(同、1944年5~8月)
八巻 (350頁) 34~41号(同、1944年10月~45年6月)、〈補遺〉2巻12号(1943年12月1日)
別冊 (72頁) ISBN978-4-909680-12-9(別冊のみ分売可 2,000円)
*解題・総目次・索引